

# 済生ごう

## — 第 12 号 —

発行日 H20.4.20

**新年度を迎えて — 新病院効果のもとで 急性期とリハビリの充実を —**

桜の花も満開の時季を去り、5月の若葉がまぶしい新緑のころとなりました。病院も新病院へ移って3年目に入ります。50年に1度の移転新築作業が、研修医師の制度変更にも重なり医師の充足もままならない時期に重なりましたが、地域医療の危機が全国的に叫ばれたこの2年間でした。しかし、だんだん医師も地方に帰りつつあります。当院も脳神経外科、脳神経内科、呼吸器内科、眼科が非常勤になりましたが、なんとか大きな不足にいたらず、切り抜けてきました。この4月からは眼科および病理医師の常勤が実現し教育関連病院、内科研修病院の体裁が整備されるようになり喜んでいきます。

医師の不足は地方だけでなく、都会もそう充足しているわけではなく、産科、小児科のみならず救急体制もままならない状態のようです。大学の医局に力ももどってきて、医療に充分なお金を出してもらうことが必要です。そうなるまでは、職員ひとり1人が5%ほどの力を増加注入してもらって、病院と病院、病院と開業医との連携をとって、無駄をなくし、病院の経営も軌道にのるように、外部の力も借りて、患者さん本位の病院の姿勢をしっかり継続しなくてはなりません。今年も医師3名、看護師3名、助産師1名、保健師1名、診療放射線技師2名、臨床検査技師1名、管理栄養士1名、理学療法士1名、作業療法士1名、看護助手1名の新採用の皆さんが済生会に入られました。新人の皆さんが一日も早く慣れて、新戦力としてご活躍されんことを楽しみにしています。

病院も急性期の病院がすぐリハビリテーションできるように、数年かけて回復期リハに力をいれてきました。浜田医療センターや大田市立病院とさらに関係を深めねばなりません。またがんや生活習慣病の人間ドックも始まります。私も今年は学会の開催が重なりました。6月に松江市で消化器病学会中国支部例会長を、また10月には、同じく松江市で国際ポルフィリンシンポジウムを開催する予定で駆けずり回っています。医師本来のサイエンスに力をいれてこれも病院全体にとって、プラスになるように、知恵を絞ろうと思っています。オリンピックでも国体でも開催すると、道路や施設が良くなりますが、病院の内容も良くなるように学会開催を結びつけたいと思っています。新年度も健康管理して、地域医療のためにがんばりましょう。



院長 堀江 裕



島根県済生会江津総合病院

〒695-8505 島根県江津市江津町1016-37

TEL (0855) 54-0101(代) FAX (0855) 54-0171(代)

<http://www.saiseikai-gotsu.jp/>

20年1月より医事課の再編成が行われ、病院機能の充実と経営改善のため医事課に所属していた専門的知識を持つ3名が、医療福祉相談室と診療情報管理室へそれぞれ配置転換となりました。

そこで今回は、医事課が取り組む「患者さんへの対応指針」と医療福祉相談室、診療情報管理室の業務について紹介します。

## 医事課

医事課では、患者さんにとって安らぎのある療養環境をつくるため、不安を取り除くような対応を心がけるよう指針を定めました。

### 「患者さんへの対応指針」

1. 必ず挨拶をしてから対応をしていますか
2. 身だしなみに注意していますか
3. 患者さんの名前は確認しましたか
4. いつでも、どんな人にも笑顔で接していますか
5. 目立つ私語をしていませんか
6. きびきびとした動作で仕事をしていますか
7. 患者さんのプライバシーに配慮していますか
8. 「お大事に」などの思いやりの言葉が言えていますか
9. 一方的な話し方にならないように工夫していますか
10. 相手の話を最後まで十分聴いていますか
11. 急患時の対応はスムーズにできていますか
12. 高齢の患者さんには特に配慮していますか
13. 謙虚な態度で対応していますか
14. 相手の状況に配慮し迅速な対応を心がけていますか

## 診療情報管理室

診療情報管理室は、入院診療録（カルテ）の中央管理と診療情報のデータ管理、統計資料の作成、分析、提供などを行う部門です。

平成20年より新設され、診療情報管理士2名で業務を行っております。診療情報管理士とは、診療記録や診療情報を適切に管理し、そこに含まれるデータや情報を加工、分析、編集し活用することにより、医療の安全管理、質の向上及び病院の経営管理に寄与する専門職です。

### < 業務内容 >

- ・入院診療録の管理（記載情報の量的点検、必要時の貸し出し）
- ・外来診療録の管理
- ・各種統計業務（疾病統計、入退院関連統計、施設基準申請関係資料）
- ・レントゲンフィルムの管理（保管・貸し出し）

### < 各種統計について >

用途としては症例研究（学会発表など）・経営分析などがあります。

### <当院の診療情報管理室で提供する予定である統計>

- 疾病統計                      ○ 手術統計                      ○ 疾病別死亡統計  
○ 診療科別死亡統計              ○ その他

### <今後の取り組み>

DPCの導入に向けた取り組みが必要不可欠だと思っておりますので、ご理解とご協力をお願いします。

※DPCとは、入院される患者様の疾患ごとに入院料、注射、手術など全てを包括した1日当たりの定額の点数を基本に医療費を計算する新しい方式です。

## 医療福祉相談室

医療福祉相談室は今年から、医事課から地域連携係を独立させ、医療ソーシャルワーカー（以下MSW）2名と事務職員1名で新たなる「医療福祉相談室」が誕生しました。

まず、MSW 2名で今までと変わらず、患者さんご家族の方々が身体精神的・経済的・社会的に様々な不安等に対して、面接や電話による相談業務に応じ、あらゆる医療・保健・福祉に対する制度活用と援助を行い、今後の生活スタイルと社会復帰をめざす場所です。

ご利用したい場合には、各病棟・各外来の看護師または医療福祉相談室へお申し込み下さい。対応時間と場所は、下記のとおりです。

月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時  
2階・医療福祉相談室（中央エレベータより左側）

### （医療相談の流れ）



これに加えて、これまでは医事課で行っていた開業医の先生方から当院外来への受診予約（FAX予約・これを「病診連携」といいます）や介護保険関係書類などの関わりを行う事務職員を入れて、パワーアップした相談室の体制になりました。

「病診連携」というのは、それぞれの病状にあった医療を提供するために病院と診療所が連携して機能を分担し合い、患者さんを紹介しあう仕組みを言います。

ご利用したい場合には、患者さんは診療所で医師にご相談して下さい。対応時間と場所は、下記のとおりです。

月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時  
お問合せ：0855-54-0101（代表）  
予約FAX番号：0855-54-0164

## 病理

## 診療科案内



吉田春彦先生 よしだ はるひこ

☆専門医：死体解剖資格認定、認定病理医、病理専門研修指導医  
細胞診専門医

☆専門分野：病理診断一般

☆先生よりメッセージ 病理診断は患者さんには直接見えませんが必要不可欠です。  
主治医と一緒に頑張って皆さんの診断と治療に貢献できるよう努力します。

## 眼科

## 診療科案内



中村貴士先生 なかむら たかし

☆専門医：日本眼科学会認定専門医

☆専門分野：緑内障、ぶどう膜炎

☆先生よりメッセージ 体調を崩して2年程一般眼科から遠ざかっていました。  
また、初心にかえて頑張っていこうと思います。どうぞ宜しくお願いします。

## 消化器科

## 診療科案内



林 暁 洋先生 はやし あきひろ

☆専門分野：消化器疾患一般

☆先生よりメッセージ 新天地で分からないことばかりですが、どうぞ宜しくお願いします。

## 退職医師

萬 憲 彰先生 (消化器科)

阿 部 重 郎先生 (外科)

安 宅 正 幸先生 (外科)

お世話になりました



## 新事務部長紹介



西尾 聡 にしお さとし

☆出身：出雲市

☆趣味：ゴルフ、囲碁、北東アジア探訪

☆事務部長よりメッセージ

江津市民として勤務します。宜しくお願いします。

# 掲 示 板

## 職 員 募 集

### ○看護職員

- 【資格】(1) 平成21年3月卒業予定の方(資格取得見込の方)  
 (2) 看護師の資格を有している45歳くらいまでの方  
 ※臨時・パートも募集しております。

【募集人数】 看護師 30名

【勤務形態】 3交代制勤務

お待ちしております



### ○薬剤師

- 【資格】(1) 平成21年3月卒業予定の方(資格取得見込の方)  
 (2) 薬剤師の資格を有している30歳くらいまでの方

【募集人数】 若干名

【勤務形態】 平日勤務、休日勤務当番制(代休あり)



### ○管理栄養士(臨時職員)

- 【資格】(1) 平成21年3月卒業予定の方(資格取得見込の方)  
 (2) 管理栄養士の資格を有している年齢30歳くらいまでの方

【募集人数】 1名

【勤務形態】 平日勤務

#### ～ 院長先生から一言 ～

済生会病院のめざす「坂の上の雲」

- 1) 歴史や文化を医療にとりいれる。
- 2) 急性期とリハビリテーションに力をいれる。
- 3) 医療がごはん、ことばがおかず
- 4) 江の川の流れは美しい。美しい川の流れのように仕事をする。
- 5) 体と心のケアを心掛ける。  
みなさん一緒に働きましょう!!

【募集方法】随時受付をしております。履歴書、資格免許証(写)を郵送してください。

#### 【ご応募・お問い合わせ】

〒695-8505 江津市江津町1016-37 TEL(0855)54-0101

総務課 花田 稔彦

☆ホームページで詳細をご確認できます。

<http://www.saiseikai-gotsu.jp/>

## 健診センターからお知らせ

家庭がいつでも明るく幸せであるためには家族全員が健康でなくてはなりません。しかし、生活習慣病は、本人が健康だと思っても自覚症状がないままに発病し、病気が進行してから発見されることが多いという特徴があります。このような重大な問題を防ぐには、定期的な健康診断を受けることをおすすめします。

当院では脳ドックを始めました。高血圧や糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病と深い関わりがありますので危険因子のある方、ご家族に脳卒中の既往のある方、あるいは原因のはっきりしない頭痛のある方におすすめします。

### □ドックの申し込み方法

健診センター	TEL : 0855-54-0173 (直通) 健診予約窓口 FAX : 0855-54-0162
予約受付時間	午前8時30分～午後1時00分
健診日	毎週水曜日から金曜日(祝祭日、5月30日、8月14日及び12月29日から1月3日までは除く) ただし、オプションの頭部MRI検査は、月曜日と火曜日も実施

### □料金表

項目		料金(税込)	実施曜日
基本	脳ドック	43,050円	水曜日の午後2時から
	人周ドック *胃透視(バリウム)検査を選択された方は、第1水曜日となります。	36,750円	水・木・金曜日
オプション	脳疾患検査(頭部MRI撮影)	28,350円	月・火・木曜日午後2時から
	肺がん検査(胸部CT撮影)	7,350円	水・木・金曜日
	乳がん検査(マンモ・エコー・触診)	4,200円	金曜日
	前立腺がん検査(PSA検査)	2,310円	水・木・金曜日
	子宮細胞診	2,100円	水・木・金曜日
	骨粗しょう症検査(骨塩定量測定)	1,470円	水・木・金曜日

## がんサロンからお知らせ

当院では、毎月1回「あじさいの会」が行われています。今日、「笑うことにより、自己免疫力がアップする」ということが証明されており、この会では、必ず大きな声を出し、笑って帰ることを合言葉にしています。患者さんだけでなく、そのご家族の方々も色々心配事、わからないことなど不安も大きいと思います。お互いの経験を話し合い、一緒に考えていけたらと思います。皆さんの参加をお待ちしています。

【日時】 毎月第4土曜日、13:00～15:00 【場所】 当院外来スタッフルーム

【内容】 茶話会形式で情報交換

※問合せは、外来看護師の岡田まで

## 母親教室のお知らせ

平成20年4月から9月の母親教室開催についてお知らせいたします。

	前期 (4～6ヶ月)	後期 (7～10ヶ月)
4月	3日	17日
5月	1日	15日
6月	5日	19日
7月	3日	17日
8月	7日	21日
9月	4日	18日

### (内容)

前期：妊娠中の生活と注意点について  
妊娠中の栄養について

後期：お産の生理と過ごし方について  
赤ちゃんの栄養について  
パースプランについて  
分娩室見学

お気軽にお越し下さい。  
詳細は産婦人科外来  
または3階東病棟まで。



## 看護の日

5月12日は近代看護を築いた「ナイチンゲール」の誕生日であり「看護の日」とされています。そして、この日を含む1週間を「看護週間」としています。皆さんに看護を身近に考えていただくため、下記の日程で催しを行います。是非お気軽にお立ち寄り下さい。

日時：5月13日（火）

9：30～12：30

場所：済生会江津総合病院

1階外来ホール

内容：健康チェック

(血圧測定・身長・体重・BMI)

お茶サービス

展示コーナー など

## 第3回 済生会江津小児救命処置コース開催

小児科部長 小西 恵理

全国の中でも少子化が進む島根県、そして小児科医の人数が少ない西部地区。この地区でも確実に子ども達は生まれ、育っています。万一子ども達に不測の事態が起こったとき、私達は出来る限りの処置を行って子ども達を助けたいと思います。しかし実際には小児の危急の事態を経験するのは1年に数回あるかないか（少ないのはもちろん良いことですが）なので、普段の診療から救命処置を恒常的に経験し習得するのは困難です。

そこで私達は平成19年度から小児救命処置のコースを院内院外のスタッフが協力して作り、今年3月2日には3回目のコースを開催しました。子ども(乳児、小児)の人工呼吸や胸骨圧迫(心臓マッサージ)といった基本的な手技から、輸液、薬剤、気道管理などの二次救命処置までを1日かけて江津、邑智、浜田から来て下さった医師、看護師、救急救命士の皆さんと学びます。小児科医が少ないこの地域、一つの命を助けるにはこれらの職種全員が関わるチーム医療がより大切なのです。当日は緊張感が漂う中にも、受講生、インストラクターともに子どもを助けたいという共通の熱意が感じられ、和やかにコースが進みました。今回は初めて島根県東部からの受講生も迎え、今後小児救命の輪が更に大きく広がることを期待されます。



## クリティカルパス大会

クリティカルパス委員会

5階西病棟副看護師長 森 ちつる

3月18日、第11回クリティカルパス大会が開催されました。発表は梶谷真司外科部長が、腹腔鏡補助下胃切除術の様子を動画で説明しました。また看護部はクリティカルパスの運用について、栄養管理科は栄養指導の様子を、医事課は開腹手術とのコストの違いを話しました。職域を越えた参加の場所であると同時に皆様の関心の高さが伝わってきました。医療の質の向上のためにもクリティカルパスは必要です。今後は電子カルテ導入に向けてチーム一丸となり、患者さんの立場に寄り添った医療を提供していきたいと考えます。



※クリティカルパスとは治療や看護の手順を標準化し、診療の効率化や均質化、コスト削減を図る手法。

## リハビリの原石

理学療法士(PT)

金明 哲也

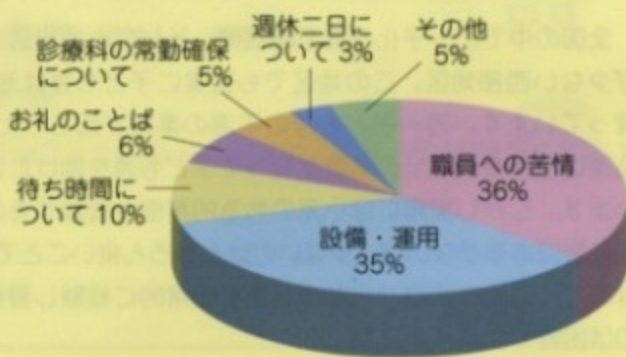
2月12日から3月1日までの約3週間、松江医療福祉専門学校2年生のPTの学生さんが臨床実習に来られました。今回の実習では、リハビリの様子を見学したり、検査測定の実習や評価と治療の検討をしたりと将来PTになるための基礎的な内容をしっかりと勉強されました。

学生さんも初めての学外実習ということで初めは緊張しておられましたが、「患者さんから慕われるPTになりたい」と将来の抱負を話してくれました。



## 平成19年度「患者さんの声」集計結果

内 容	集計
職員への苦情	40
設備・運用	38
待ち時間について	11
お礼のことば	6
診療科の常勤確保について	5
週休二日について	3
その他	5
合 計	108



### ○診療の待ち時間について

当院では丁寧な診察を心掛けております。また外来救急患者さんや入院患者さんの緊急の対応も行っておりますので、どうしても患者さん1人当たりの診察時間が長くなってしまいがちです。地域的に高齢の患者さんも多くコミュニケーションがうまく図れないこともしばしばございます。

今後ともご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、少しでもお待たせする時間を短く出来るよう努力していきますので、ご理解ご協力をお願いします。

## ○診療科の常勤確保について

4月から眼科医が常勤となります。脳神経外科や脳神経内科は浜田医療センターや西部島根医療福祉センター、大田市立病院などと連携してやっていきたいと思っております。呼吸器科は大学へお願いを繰り返しておりますが非常勤対応です。最近の医療状況は都会から地方へと流れが出来つつあると感じています。医師不足は今後ともしばらく続くと思っておりますが、当院は急性期とりハビリを出来るだけ早くやるというモットーで特色を出して対応したいと思っております。（堀江院長より）

## ○職員の態度・対応・言葉遣いについて

職員への苦情の投書40件。決してこれだけではないと考えています。様々な場面で職員が説明を行う際に、お叱りやご指摘を受けることが一番多いようです。その内容は、愛想がない・不親切・態度が悪い等、社会生活を送る上でも問題になる事柄でした。原因を突き詰めていくと「言葉の不足」「配慮の欠落」であり、これらが不信感や誤解を生んでいると考えます。

まずは、「挨拶」から。職員間でも少なく、ましてや来院される方々へはどうでしょうか。職員から声かけをして、会話をしやすい雰囲気作りをすることが大切と考え、これからも接遇研修等を行ってまいります。

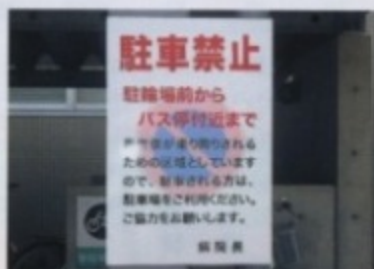
## ○設備・運用について

- ・患者さんのスペースを確保する為に、玄関前に駐車禁止の表示を掲げました。
- ・6階の多目的ホールに図書コーナーを作りました。
- ・産婦人科の中待ちに音楽を流すようにしました。
- ・外来のトイレの巡回点検を午前中に2回行い、トイレの汚れをチェックするようにしました。

今後も患者さんが安心してご利用いただけるような設備・運用を心掛けてまいります。

## こんな声もありました。

- 不安な気持ちで来院しているので、先生の穏やかな言葉に安心しました。(40代、女性)
- 先日母が救急外来で診ていただきました。翌日の外来受診の際、その時の当直の先生が「どう…大丈夫？」と母へ一声かけてくださり、母も周りの方々も喜んで感激されていました。(60代、女性)
- 夫が入院でお世話になっております。いつも看護師の皆様親切にいただき、優しき言葉に感謝いたします。(70代、女性)



正面玄関前



図書コーナー

たくさんのご意見ありがとうございました。  
今年度も色々なご意見を宜しくお願いたします。



(正面玄関の横に設置)

# 済生会江津総合病院外来診療担当医一覧表 (平成20年5月1日より)

療科	月	火	水	木	金
循環器科	① 梅野 哲弘	中澤 芳夫	前田 篤慶	梅野 哲弘	中澤 芳夫
消化器科(予約)	② 藤井 康善	北村 厚	藤井 康善	堀江 裕	北村 厚
消化器科(初診・予約)	③ 林 暁洋	足立加津彦	足立加津彦	担当医交替 (消化器科初診のみ)	林 暁洋
内科(糖尿・内分泌)	④ 田中 敬康	森 俊明	田中 敬康	森 俊明	平田 正名
呼吸器科(鳥大医師)	⑤	10:15~			10:15~
小児科	高木 潤二	小西 恵理	高木 潤二	小西 恵理	高木 潤二
皮膚科	大藤 聡	大藤 聡	大藤 聡		大藤 聡
整形外科	① 百田 靖	百田 靖	百田 靖	百田 靖	百田 靖
	② 生越 智文		生越 智文	生越 智文	生越 智文
外科	①	小西伊智部	梶谷 真司		山本 修
	② 小西伊智部	山本 修	小西伊智部	梶谷 真司	梶谷 真司
産婦人科	山根 由夫	山根 由夫	坪倉かおり	坪倉かおり	山根 由夫
泌尿器科	東堀 裕司	東堀 裕司		平川 真治	東堀 裕司
放射線科		中村 友則 午後~			中村 友則 午後~
リハビリテーション科	平川 真治	平川 真治	平川 真治		平川 真治
脳神経外科				鳥大医師	
眼科	中村 貴士	中村 貴士	中村 貴士	中村 貴士	
耳鼻咽喉科 (鳥大医師)		第2・4・5のみ診察 9:30~	14:00~		9:30~
麻酔科 (ペインクリニック)				鳥大医師	

予約は診察後に担当医と次回来院日を決めていただきます。  
 なお、電話での予約は行っておりません。また、都合により担当医が変更になる場合があります。

## 特殊外来

		曜日	時間帯	担当医	備考
小児科	1 乳児健診	火曜日	13:30~15:00	高木 潤二	要 予約
		木曜日		小西 恵理	
	2 慢性疾患外来	火曜日	15:00~16:30	高木 潤二	要 予約
		金曜日	14:30~16:30	小西 恵理	
	3 予防接種	月・水曜日	15:00~16:00	高木潤二・小西恵理	要 予約
4 神経発達外来	第4木曜日		鳥大医師	要 予約	
5 心臓外来	第3火曜日		鳥大医師	要 予約	
外科	1 呼吸器外科	第1・3月曜日	午前中	鳥大医師	
	2 心臓血管外科	水曜日	14:00~	鳥大医師	
産婦人科	1 更年期外来	水曜日	14:00~16:00	山根 由夫	要 予約
	2 妊婦産後検診	月曜日	14:00~16:00	坪倉かおり	要 予約
	3 女性専門外来	木曜日	午前中	坪倉かおり	
	4 不妊外来	水曜日	午前中	坪倉かおり	
	5 鳥大教授外来	第1木曜日	午前中	宮崎康二教授	
内科	1 禁煙外来	月・水曜日	午前中	田中 敬康	要 予約
	2 予防接種(15才以上)	金曜日	午前中	平田 正名	要 予約
人間ドック(日帰り)		水・木・金曜日	8:30~	水曜日 平田正名 木・金曜日 鳥大医師	要 予約